

2. 学部授業科目

授業科目名 (英語表記)	地域観光戦略論 C (Regional Tourism Strategies C)		
単位数	2 (学部生のみ)	授業形態	講義・演習
担当教員	藤田 和史		
開講	岸和田サテライト	区分	学部開放科目
実施日・時間	第1回：6月17日(土) 13:00～17:00	第4回：7月22日(土) 13:00～17:00	
	第2回：7月8日(土) 13:00～17:00	第5回：8月5日(土) 13:00～17:00	
	第3回：7月15日(土) 13:00～17:00	第6回：8月12日(土) 13:00～17:00	
【授業の概要・ねらい】			
<p>観光は、「国の光を観る」という語源から、土地の風物・名所を観る行動と考えられてきました。しかし、現在の観光という行動は、語源の意義を含みつつも変化しています。自らの目的意識に基づく観光、風物・名所を観るとともにその背後にある「物語」をも楽しむ観光まで、新たな観光として深化・多様化しています。そして、現在の観光の大きな特徴は、個人の観光行動が広く発信され、それが多数に共有され、新たな観光を誘発するという点です。</p> <p>この授業ではこれまで、新しい観光の傾向、ローカルな素材の開拓について考えてきましたが、今年度はこれまでの学びをふまえて、岸和田城という実際の素材を軸にした観光プランを作成していきます。</p>			
【授業計画】			
<p>第1回：ガイダンス、新しい観光と泉州・岸和田の観光戦略…今回の授業の前提を紹介します ゲストスピーカー：KIXツーリズムビューロー職員</p> <p>第2回：岸和田の観光戦略と岸和田城…岸和田城の利活用を軸とした観光戦略を考えます ゲストスピーカー：岸和田市観光課職員</p> <p>第3回：岸和田市街地の空家問題…岸和田市内で課題となっている空家について考えます ゲストスピーカー：岸和田市住宅政策課職員</p> <p>第4回：空き家と観光利活用…全国で増加している空き家とその観光への利活用を考えます ゲストスピーカー：ライター・実践家 此松武彦氏</p> <p>第5回：フィールドワーク・グループワーク…次回の報告に向けて現地を視察してプランを作成します</p> <p>第6回：グループワーク・プレゼンテーション…作成したプランを報告してもらいます ゲストスピーカー：KIX職員・岸和田市職員</p>			
【到達目標】			
<ul style="list-style-type: none"> ・素材を活かし、訴求力を持った観光プランを、計画・立案できる。 ・作成したプランを実践に結びつける準備ができる。 			
【成績評価の方法・基準(学部生のみ)】			
各回の課題(30%)、最終回のグループワークの報告内容(20%)および最終レポート課題(50%)で評価します。			
【教科書】			
特に定めません。適宜資料を配付します。			
【参考書・参考文献】			
授業中に適宜紹介します。			
【履修上の注意・メッセージ】			
<p>授業は岸和田サテライトで実施します(教室は現地で案内します)。</p> <p>また、フィールドワーク、グループワーク・ワークショップを複数回含む授業です。 フィールドワークに際しましては、当日数百円程度の保険料をご負担いただきます。</p>			
【履修する上で必要な事項】			
<p>学生さんはBYODのPCを使用しますので、持参してください。</p> <p>社会人の方でPC・タブレットをお持ちの方は、ご自身のものをご持参ください。</p>			
【授業時間外学修についての指示】			
指示・配付された資料の精読、および授業で提示された課題に取り組んでもらいます。			
【授業理解を深める方法】			
本学「アクティブ・ラーニング」実施要項の以下の項目に該当します。			
③発見学習、体験学習、反転授業			
④普遍的な正答や定型的なモデルが存在しない題材に対し、学生自らが合理的な解を導き出す学習			
⑧学生による発表をともなう学習			
⑨複数の領域にまたがる解法を必要とする学習			
⑩グループワークをともなう学習			